

1. 自動の迷惑メール・フィッシング対策

①迷惑メール撃退 自動振分

メールサーバーで迷惑メールを自動判定。[迷惑メール]フォルダに振り分ける、または受信を拒否します。[迷惑メール]フォルダに振り分けられたメールは、7日間で自動削除

※ [迷惑メール]フォルダは、WebMail にログインして確認

※ 迷惑メールではないのに迷惑メールと誤判定されている場合には、「誤判定報告」として情報をJcomへ提供。

②なりすましメール対策

差出人を偽ったメール・同じ内容を大量に送るメールを、サーバー側で自動判定でブロックし「なりすまし」フォルダーに365日保管する。

※ [なりすまし]フォルダは、WebMail にログインして確認

③メールウィルススキャン

メールウィルススキャンサービスは、ZAQメールの添付ファイルに最新のウイルス対策を行う。メール送受信時、メールシステムでウイルスを自動スキャン（検査）ウイルス感染メールを即時削除して受信者のウイルス感染を防ぎます。

2. ユーザー操作で、できる受信拒否 <迷惑メール撃退>

★受信拒否したメールは、サーバー側で削除され、復元することはできません

①未承諾広告メールの受信拒否

メールの件名に「未承諾広告※」が記載されたメールを受信拒否

②指定容量超過メールの受信拒否

指定した容量を超えたメールを受信拒否

③英文メールの受信拒否

英文メール（件名、本文ともに2バイト文字を含まないメール）を受信拒否

④自分宛以外のメールの受信拒否

TOもしくはCCに自分のメールアドレスが含まれないメールを受信拒否

※BCCで送信されてきたメールも受信拒否

⑤メール内容による受信拒否

宛先や件名などに指定した文字列が含まれるとき、特定のメールアドレスやドメインから送信されるメールを受信拒否

2. ユーザー操作で、できる受信許可 <迷惑メール撃退>

任意の条件を設定し、条件に合致したメールを迷惑メールとして受信拒否されずにメールを受信する設定ができる。

送信者 (From)	送信者 (From) はメールの送信者です。 送信者のメールアドレスやドメインを条件に指定できます。
件名 (Subject)	件名 (Subject) はメールの件名です。 メールの件名を条件に指定できます。
受信者 (To)	受信者 (To) はメールの宛先です。 宛先のメールアドレスやドメインを条件に指定できます。
受信者 (Cc)	受信者 (Cc) とはカーボンコピーの略で、Toの宛先以外に同じメールを送信するときに使用されます。 Ccに含まれるメールアドレスやドメインを条件に指定できます。
本文 (Body)	本文 (Body)はメールの本文です。 メールの本文に含まれる文字列を条件に指定できます。
Return-Path	Return-Pathを条件にするときに指定します。

J:com 公式サポートページ

『サービス仕様とオプション<メールサービス>』を開いてください。

このページの中段に「申込/設定できるメールオプション」があります。

青文字の項目をクリックし、サービスの説明と「**設定・利用する**」を開いてください

メールウイルススキャン	受信メールの添付ファイルがウイルス感染していたら、メールごと削除します
迷惑メール撃退 自動振分	迷惑メールを自動判定。WebMailやIMAPの「迷惑メール」フォルダに振り分ける、または受信拒否します
迷惑メール撃退 なりすまし対策	なりすましメールを自動判定。WebMailやIMAPの「なりすまし」フォルダに振り分けます
迷惑メール撃退 受信拒否	お好みの条件設定で、不要なメールを受信拒否できます
迷惑メール撃退 受信許可	お好みの条件設定で、必要なメールを受信許可できます